

2026年6月18日

各位

会社名 株式会社 TWOSTONE&Sons
代表者名 代表取締役 CEO 河端 保志
(コード番号: 7352 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 経営戦略本部長 加藤 真
(TEL. 03-6416-0057)

TWOSTONE&Sons グループ、KES Investment Management 合同会社と 業務提携締結のお知らせ

株式会社 TWOSTONE&Sons (以下 TWOSTONE&Sons) のグループ会社である株式会社 enableX (本社: 東京都千代田区、代表取締役 CEO: 釘持 駿、以下 enableX) は、KES Investment Management 合同会社 (本社: 東京都港区、CEO: 北村 滋、以下 KES-IM) と日本の国家安全保障エコシステムの強化を目的として、業務提携契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 提携の背景

日本を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、政府は経済安全保障推進法の改正やサイバー対処能力強化法の成立、防衛予算の大幅増加など、国家の強靭性を高めるための政策を矢継ぎ早に打ち出しています。AI・半導体・量子・サイバーセキュリティ・防衛技術など 17 の戦略分野への官民一体の投資が加速しており、経済安全保障は今や日本の最重要国策の一つとして位置付けられています。

KES-IM は、元国家安全保障局長・内閣特別顧問の北村 滋を CEO に擁し、経済安全保障・インテリジェンス&サイバーセキュリティ・航空宇宙&防衛技術を重点領域とする「KES ファンド」を始動しました。

日本初 (※1) の国家安全保障を中核テーマに据えた投資ファンドとして、PE/VC とプライベートクレジットを組み合わせたハイブリッド戦略により、国家の強靭化と投資リターンの両立を目指しています。

enableX は、事業開発力とディープテックの力で人手不足やインフラ老朽化といった社会課題の解決に取り組む事業開発ファームです。これまで多くの企業とパートナーシップを組み、新たな事業を共に創り上げてきました。

今回、KES-IM が持つ安全保障分野の深い知見と国内外ネットワークによる独自のアクセス、そして enableX が持つ大手企業との事業共創実績、投資先領域における技術的専門性、グローバルな事業遂行力を掛け合わせることで、資金供給にとどまらず投資先の事業成長そのものをグローバル規模で実現できるという確信のもと、本業務提携の締結に至りました。

※1 : KES-IM 調べ

2. 提携の目的

経済安全保障やサイバー、防衛技術といった領域は、国家の根幹を支える極めて重要な産業でありながら、その担い手の多くはまだ成長途上にあります。こうした企業が国家の強靱性に貢献するためには、資金供給にとどまらず、事業そのものを共に創り、育て、グローバル市場で競争力のある存在へと支援することが不可欠です。

本提携を通じて、両社は以下の実現を目指します。

(1) 投資先企業の事業を「共に創り、共に伸ばす」

本提携により、投資先企業に対して enableX の事業共創チームが深くコミットし、経営の現場に入り込んで事業そのものを共に推進します。営業戦略の実行、アライアンスの構築、プロダクトの市場投入、組織の立ち上げに至るまで、投資先の成長に必要なあらゆる実務を「やりきる」体制を構築します。

(2) LP と投資先をつなぎ、事業をプロデュースする

従来型のファンドにおいて LP は資金の提供者にとどまることが一般的ですが、KES ファンドは、enableX との提携により LP である事業会社や機関投資家が持つ技術・市場アクセス・産業知見を投資先企業の成長に直接結びつけ、LP・ファンド・投資先が三位一体となって事業価値を創造する「共同プロデュース」モデルを推進します。enableX がその結節点として、LP と投資先の間立ち、具体的な事業連携の設計と実行を主導します。

(3) グローバル規模で展開し、同盟国・同志国連携を事業として具現化する

経済安全保障の実現には、日本国内にとどまらない同盟国・同志国との連携が不可欠です。本提携では、enableX のグローバルネットワークを活かし、投資先企業の海外市場展開、同盟国・同志国パートナーとのアライアンス構築、クロスボーダーでの事業開発を推進します。

3. enableX が本提携にもたらす強み

(1) 大手企業との事業共創実績

enableX は、これまで日本を代表する大手企業のパートナーとして、グローバルで 100 件以上の事業開発プロジェクトを手がけてきました。単なる戦略提言にとどまらず、JV 設立・新規事業の垂直立ち上げまで、事業の現場に入り込んで成果を出す「実行型」のプロフェッショナル集団です。この事業共創実績は、KES ファンドの事業連携においても大きな力を発揮します。

(2) グローバルネットワークと国際事業推進力

enableX は米国、欧州、韓国をはじめとするグローバルネットワークを有し、海外パートナーと国境を越えた事業推進を一貫して主導してきました。経済安全保障における同志国連携の具体化においては、このグローバルな事業遂行力が不可欠な要素となります。

(3) 投資先領域に対する深い専門性

enableX はこれまで、KES ファンドの投資対象である AI、サイバーセキュリティ、防衛技術、宇宙といった領域の事業創造を推進してきており、技術評価と事業性評価を的確に行い、投資判断と事業成長の双方を高い解像度で支えます。

4. 両社コメント

KES-IM CEO 北村 滋



「厳しさを増す安全保障環境の下、国家安全保障上の重要技術を育てることはもちろん、重要製品のサプライチェーン強化を急ぐ必要があります。一方で、経済安全保障はパブリック・セクターだけで完結するものではなく、民間の主体的な取組みが不可欠です。公職を離れた後、民間の立場から戦略的アドバイザー・コンサルティングを提供してまいりましたが、今般、KES ファンドを立ち上げることとし、事業共創と推進力を備える enableX と連携し、民間から一段踏み込んだ我が国の経済安全保障の推進と、企業、産業界、さらには日本の強靱化に貢献してまいります。」

enableX 代表取締役 CEO 鈿持 駿



「当社はこれまで、大手企業の新規事業を共に立ち上げ、共に伸ばすことを使命としてきました。KES ファンドが掲げる『国家安全保障エコシステムの強化』は、まさに事業を動かすことでしか実現できないミッションです。投資先企業の現場に入り、技術を事業に変え、日本から世界へ展開する。その一連を、KES-IM の比類なきネットワークとともに実行できることを心から光栄に思います。国家の安全保障と企業の成長が両立する未来を、ともに創ってまいります。」

以 上